

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド垂井

調査期間：令和7年1月4日～令和7年1月31日

回答職員数：7名

2024年度版

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	安全に活動できるように支援内容に合わせて随時、時間や空間を仕切り環境調整をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	有資格者の人員を満たすよう勤務形態一覧表を作成している。人員確保が課題である
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	靴箱の使い方、ロッカーの名札、送迎車の配置図などを絵やマークで可視化している。また、玄関の段差はあるが、訓練室・トイレなどの生活空間はバリアフリーになっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	清潔に心掛け大型マットやハンモックは毎日消毒を行い、定期的に洗濯をしている。必要に応じて午睡などの休憩場所を確保したり、コーナーを仕切って安全に配慮したりしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	ミーティングや職員会議では事前に課題を設定して話し合える機会を持ち、内容は記録を取って全員に回覧している。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	評価表配布の他、保護者の教室への要望に耳を傾け対応できるよう努めているが、中間時期にアンケート調査を実施していきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	ホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7	外部評価は、現在行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	オンライン研修、実地研修など定期的な社内研修や専門職による研修を受講し、全職員で共有している。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	保護者と相談支援事業所とのモニタリングをもとに、アセスメントの結果を個別支援計画に反映させ、SVを受けている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	キッズボンドグループで共通の Vineland-II を使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	ガイドラインを参考に相談支援専門員と連携を取ったり、スーパーバイザーの助言を受けたりして、ニーズに合った支援計画の作成をするよう努めている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	支援目標や支援内容を職員間で共有し、支援計画を意識した支援に心掛けている。発達に合わせてアセスメントの取り直しを行っている。

	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	原案を担当者が決め、職員で話し合って具体的な内容を決定している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	子どもの発達段階や、興味関心に合った活動を計画するよう努めているが、素材や題材研究をする時間を確保していくことが課題である。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7	0	支援計画や子どもの発達に合った個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	受け入れ前ミーティングを実施し、議事録を通じて支援前に全職員が支援内容や利用時の状況、役割分担を確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	振り返りや伝達事項は職員間で報告し合い、翌日の受け入れ前ミーティングで改めて周知するようにしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	個々の目標に沿った有効な支援の手立てや活動内容の記録がとれるよう記録用紙に支援目標を表記している。PDCA サイクルに記録を活用している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	原則、6か月に一度モニタリングを行っている。必要であれば前倒しで実施している。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	サービス担当者会議が実施された場合、児童発達支援管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	相談支援事業所と連携を取っている。必要に応じて関係機関とも連携を取っていききたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	当事業所では、現在医療ケアを必要とする児童は在籍していない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	2	当事業所では、現在医療ケアを必要とする児童は在籍していない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	保護者からの情報共有がほとんどである。関係機関との情報共有を密にし、連携を図っていききたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	保護者からの情報共有がほとんどである。関係機関との情報共有を密にし、連携を図っていききたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	4	キッズボンドグループ内の専門職の助言や研修を受けているが、センター等の連携ができるよう今後の課題にしていききたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	6	現在のところ、計画的な交流ができていないため、今後取り組んでいきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	地域の自立支援協議会に参加して意見交流や情報交流をしている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	保護者との面談や、日々の電話、LINEでのやり取り、送迎時の対話を通じて共通理解を図っている。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	1	随時、親子のより良い関係への相談支援やレスパイトケアを行っているが、集団向けのプログラムとしては今後の課題としていきたい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	契約時に重要事項説明書に沿って、丁寧な説明を行い、書類を掲示している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	6か月に一度、支援計画の見直しを行い、モニタリング時に保護者に解りやすい表現で支援計画書の説明し、同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	事業所で相談に応じる他、必要と思われる時に家庭訪問をして傾聴や助言を行っている。相談支援事業所とも連携している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	保護者会開催ができるよう、年間計画を作成していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	相談や申入れがあった場合には、担当職員が管理者に報告し保護者面談をするなど速やかにかつ適切な対応をとっている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	毎月「通信」や「活動予定表」を配布し、SNS（Facebook、Instagram）を通じて毎日の活動の様子を発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	書類は鍵付書庫で保管し、配布物やSNSの写真には保護者の同意を得た上で顔や名前にモザイクをかけている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	ジェスチャーを交えて曖昧な表現は使わないよう端的に話しかけ、保護者にはLINEなどで可視化し、内容を確認できるよう配慮している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	地域住民が参加できるイベントは実施していない。今後の課題である。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	年間計画のもと、毎月様々な災害を想定した避難訓練を実施している。垂井東消防署で消火訓練を受けたり、年度末には岐阜県広域防災センターを見学したりして子ども達と災害時の疑似体験を予定している。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	保護者より詳しく説明を受け、職員間で情報共有し支援中や送迎時に対応できるようにしている。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	医師の指示書に基づき、保護者から最新の説明を受け早見表の作成やマニュアル化をしている。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	ヒヤリハット事例が発生した時には報告書を作成し、ミーティングで対応策を話し合い周知している。また、他教室の事例も共有して事故防止に努めている。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	虐待防止委員会を年4回実施し、虐待防止研修を受けている。小さな出来事を挙げ職員会議で対応について話し合っている。

47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	身体拘束委員会を年4回実施し、身体拘束における研修を受けている。保護者には契約時にやむを得ず身体拘束を行う場合の説明を行い、同意を得ている。
----	---	---	---	--